




円錐切除術を受けられる方へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	手術前日 入院日	手術当日		術後1日目 退院日
		手術前	手術後	
日付	/	/	/	/
注射		<ul style="list-style-type: none"> 急な状態の変化に対応するため、点滴を行った状態で手術室へ行きます。 手術室へ行く前に、500mlの点滴を1本行います。(午後からの手術の場合は2本) 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、500mlの点滴を1本行います。 状態が落ち着いていれば、点滴終了後に抜針します。 	
内服				
検査				
処置	血栓予防のための、弾性ストッキングの採寸を行います。	シャワー後には弾性ストッキングを履いておいてください。	下肢の麻酔がとれるまで、下肢マッサージ器を装着します。	止血のために挿入しているガーゼを抜きます。
活動	制限はありません。	病室で待機しておいてください。	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。 血液の循環をよくするために、麻酔が覚めたら、足の屈伸をしましょう。 横向きになっても良いです。 	尿管が抜けたら、看護師付き添いのもと初回歩行をします。ふらつきや気分不良がなければ、制限はなくなります。
食事	夕食をお出しします。深夜24時まで制限はありません。	深夜0時から絶飲食です。医師の指示により変更する場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> 下肢の痺れ(麻酔)がなくなれば、飲水が許可されますが、必ず看護師に知らせてから飲水を開始してください。 飲水で問題なければ、夕食から食事開始です。 	
排泄	制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> 尿管がはいっています。 便意があれば、看護師へお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿管が抜けたら、トイレ歩行が出来ます。 ※尿意を感じたら必ず看護師に知らせてください。初めてのトイレ歩行時は付き添います。
清潔	制限ありません。	入浴される場合は、点滴開始までに済ませてください。	入浴・シャワー浴はできません。	退院後、止血していれば、シャワー浴が可能です。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 夜、眠れない場合は、安定剤を用意できます。看護師に声をかけてください。 緊急の事態が起こる場合もあるため手術当日は必ず、御家族の来院・待機をお願い致します。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前7時から10時頃の間、点滴を行いに伺います。 Tシャツ・ブラジャー等、上半身の下着は脱ぎ、ショーツと病衣一枚になっておいてください。 指輪などの金属類、コンタクト、義歯は外しておいてください。 化粧やマニキュアは落としておいてください。 	<p>帰室後、活動・排泄・食事に関して説明します。</p> <p>※痛みがある時、眠れない時は、遠慮なく担当看護師にお声かけください。</p> 	<p>◆ 退院後の注意点について</p> <ul style="list-style-type: none"> 退院後の注意点について説明します。 指定された再診日がある方は受診してください。 痛みがとてもしんどい等、気になる症状がある時は、受診日以外でも受診してください。 <p>TEL：0824-65-0101 (電話交換につながります。受診希望の旨をお伝えください)</p>

※病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご質問、ご不明な点などありましたら、担当看護師におたずねください。